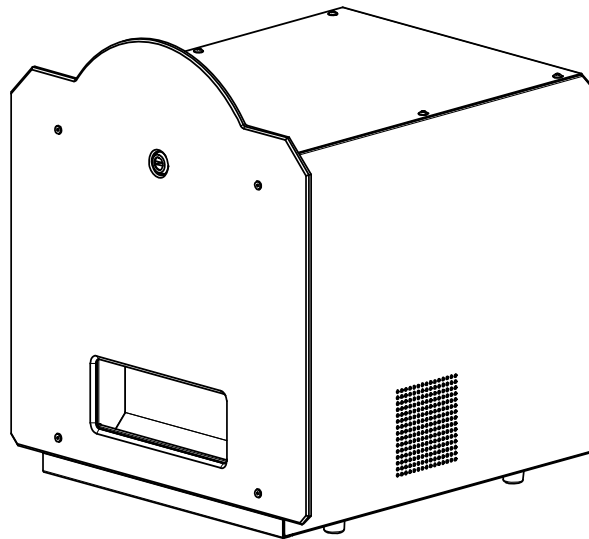


XKT2154 PDA PHOTO STUDIO PRINTER KIT

取扱説明書



重 要

- ご使用の前に、この＜説明書＞をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどに保管していつでも見られるようにしてください。

ご使用の前に -必ずお読みください-

安全のために

この手順書は、本製品を安全に正しく取付していただくために技術者を対象に記載しています。以下の事項を守り、作業は店舗メンテナンスマンや技術者が行ってください。

技術を持たない方が作業をすると、感電など重大事故の原因となります。

本書では、特に注意を要する説明を次のように危険度の程度により、「危険」「警告」「注意」などの用語を使用しています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品には、安全に使用していただくために次のような絵表示、ピクトグラフを使用しています。



“取扱注意”を示しています。人体および機器を保護するために、説明書を参照する必要がある場所に付いています。



“保護接地端子”を示しています。機器を操作する前に、必ずグランドと接続してください。



警告

- 本書の指示通りに作業してください。
本書では事故や故障防止を考慮して作業を説明しています。本書の説明通りに作業しないと事故の原因となります。
- 指定していない作業や仕様変更（装置の取り外し、改造、追加）は行わないでください。
手順書内に記載されていない部品を取り外したり、手順通りに作業を行わないと正しく動作しなかったり、破損や事故の原因となります。当社仕様でない状況で事故が発生した場合、当社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。

保証について

本製品の保証期間は弊社出荷日より3か月です。

保証期間内に弊社の責に帰す事由により発生した障害については、弊社が無償修理いたします。

障害が発生したときは、使用をやめて、電源プラグをコンセントから抜き、巻末のお問い合わせ先まで御連絡ください。

なお、以下に掲げた障害については保証適用除外（修理可能な場合でも有償）となります。

- （１）天災等の不可抗力に起因する障害。
- （２）冠水、機器の落下破損による障害。
- （３）機器操作上の誤りに起因する障害。
- （４）本書の指定する設置条件、仕様条件に反して使用したことに起因する障害。
- （５）弊社が指定していない仕様条件変更（装置の追加・改造）に起因する障害。
- （６）使用者の故意・過失に起因する障害。
- （７）必要な定期整備（保守点検）を怠ったことに起因する障害。
- （８）オーバーホール、定期メンテナンス、大型機械の移動・再設置。
- （９）本製品以外の他の機器に起因する障害。

他の機器から発生する電波、磁気干渉等による誤動作（画面の乱れ等）。

- （10）消耗品とみなされる部品。

ア）蛍光灯・ランプ類

イ）スイッチ・ボタン類

ウ）レバー・ジョイスティック類

エ）ヒューズ類、その他

オ）ポップ、ノボリ類、その他

- （11）製品以外に起因するネットワーク障害。

ア）店舗のネットワーク環境（LANケーブル・スイッチングHUB等）

イ）回線、プロバイダー等のインターネット環境

ウ）サーバー障害発生時等

なお、別売り（オプション）の椅子やキャビネット台などは、本製品と保証期間が異なる場合があります。

また、本製品の使用不能による利益損失、間接の損害に対しては一切責任を負いません。

店舗メンテナンスマン、技術者（サービスマン）の定義

本書が説明する作業は、店舗メンテナンスマンまたは技術者（サービスマン）が行ってください。
本書では特に危険な作業は専門的な知識を有する技術者が行うように指示しています。
本書は店舗メンテナンスマンと技術者を以下のように定義します。

店舗メンテナンスマン：

AM機器や自動販売機（以下、自販機）などのメンテナンスの経験を有し、本製品の所有者および運営者の管理のもとに、AM施設内または店舗内で、日常的に機器の設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

店舗メンテナンスマンの行動内容：

AM機器や自販機などの設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換。

技術者：

AM機器製造メーカーで機器の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人。工業高等学校卒業と同等以上の電気、電子、機械工学に関する専門的知識を有し、日常的にAM機器の保守管理や修理に携わる人。

技術者の行動内容：

AM機器や自販機などの設置、電気、電子、機械部品の修理および調整。

目 次

ご使用の前に ー必ずお読みくださいー
保証について
目次

1. 設置場所の注意	1
2. 取付手順	2～6
3. プリンターの各部名称とはたらき	7
4. プリント用紙、インクリボンの入れかた	8～10
5. トラブルシューティング	11～13
6. クリーニングについて	14

訪問作業依頼書

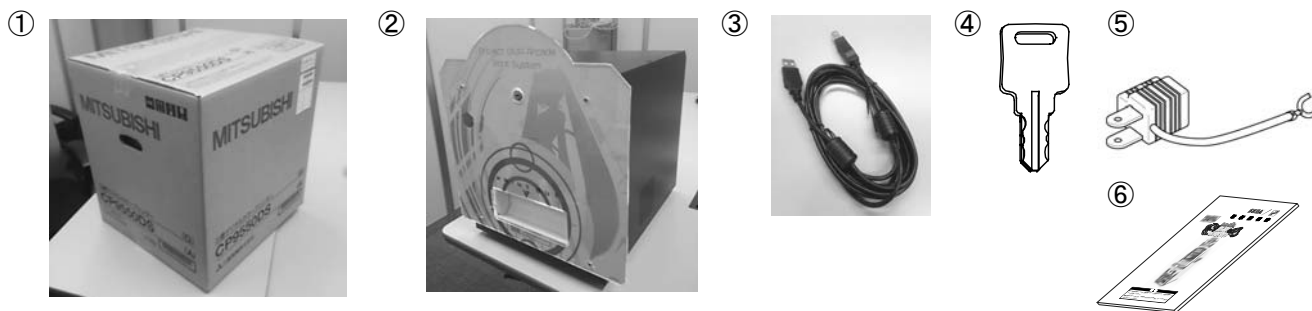
サービス部品注文書

先貸し出し・現物修理依頼書

お問い合わせ先

内容物 梱包内容をご確認下さい。

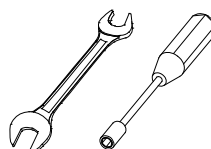
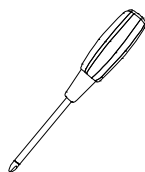
図番	品番	品名	数量
①	601020091	プリンター PRINTER MITSUBISHI CP9550DS-S1	1
②		プリンターカバー	1
③	6000074	USBケーブル USB CABLE ELECOM U2C-BF30BK	1
④	220-5793-2-A001	マスターキー KEY MASTER A001	2
⑤		AC変換プラグ（プリンター付属品） PLUG 2P3P YUKITA YA-102	1
⑥	4210334	取扱説明書（本書） INST SHEET HOW TO XKT2154	1



使用工具 ご用意下さい。

① プラスドライバー（M4ネジ用）

② 対辺7mmスパナレンチ 又はボックスレンチ



1. 設置場所の注意



警告

- 本製品は屋内用です。屋外へは設置しないでください。また、屋内でも次のようなところには設置しないでください。火災・感電・けが・故障の原因となります。

- ・ 雨漏り、漏水するところ、あるいは室内プール、シャワーの周辺など湿度の高いところ
- ・ 直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど、温度の高いところ
- ・ 可燃ガスが充満するところや、引火性、揮発性の強い薬品または危険物の周辺
- ・ ほこりの多いところ
- ・ 傾斜面、不安定なところ
- ・ 振動のはげしいところ
- ・ 非常口、消火器など防災設備の周辺
- ・ 使用適用温度（周辺温度）5℃～35℃の範囲を超えるところ



重要

- 本製品の設置には、プレイヤーがプレイしやすい様に、台座をご使用ください。



注意

- 台座の選定は、次のような事に注意をしてください。

- ・ 本製品の質量は、約30kgです。耐荷重の十分な台座をご使用ください。
- ・ 台座は本製品を設置しても容易に転倒しない物をご使用ください。
- ・ 天板に本製品を設置しても余裕が有り、本製品が容易に落下しないものをご使用ください。（推奨天板サイズ：幅500mm x 奥行600mm）

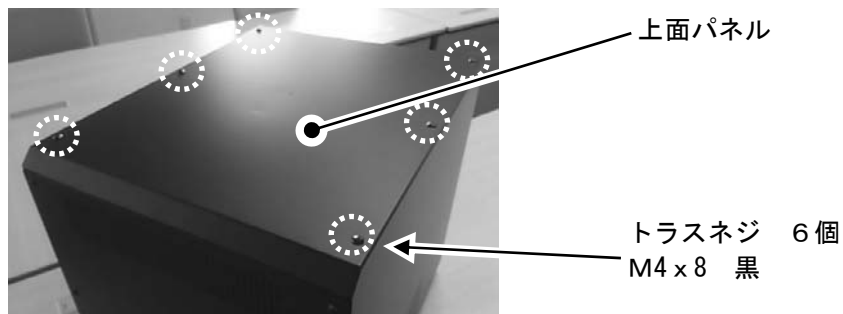
2. 取付手順

1 プリンターカバーを別途ご用意いただいた台座の天板の上に設置してください。

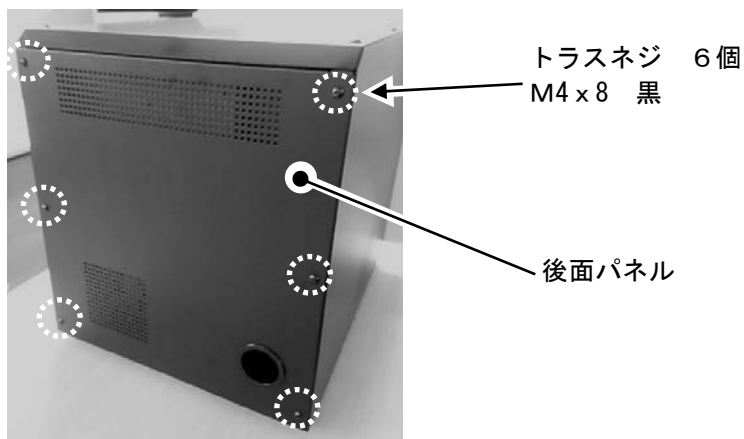
2 プリンターカバー前面のフロント扉をメンテナンスキーを使用して、取り外してください。

※フロント扉の質量は約3.5kgありますので、取扱いに注意してください。

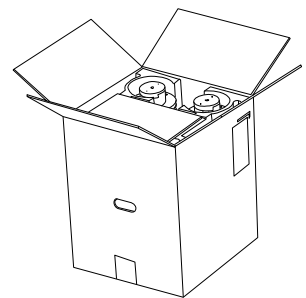
3 プリンターカバー上面の上面パネルを固定しているネジ6本を外して、上面パネルを取り外します。



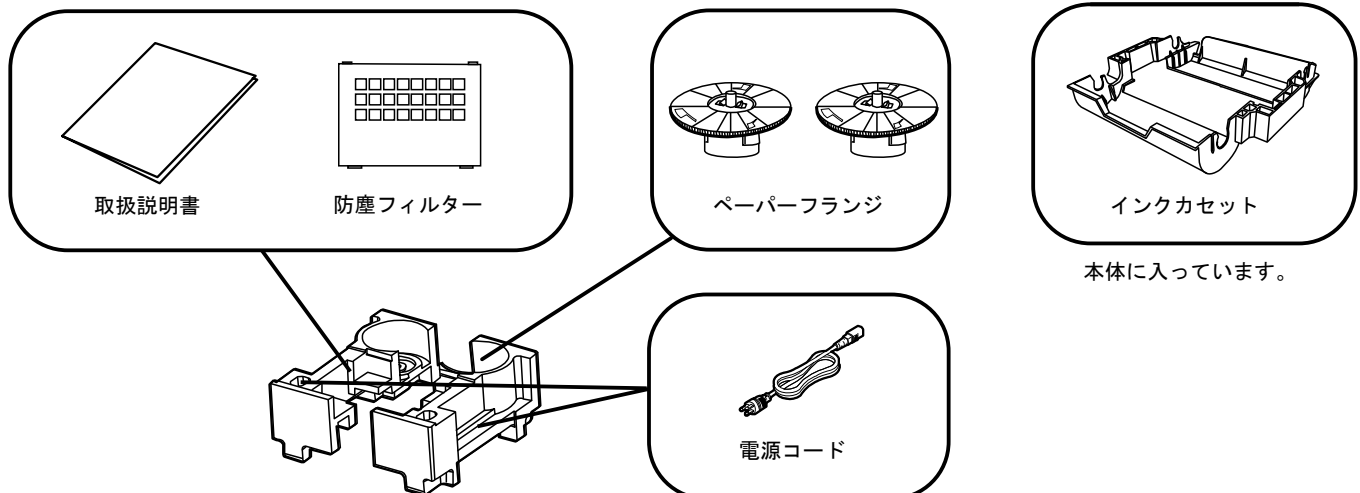
4 プリンターカバー背面の背面パネルを固定しているネジ6本を外して、背面パネルを取り外します。



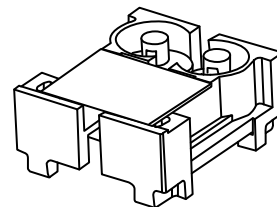
5 プリンターを梱包箱から取り出します。
プリンター付属品（下記）が揃っているかを、合わせて確認してください。



■プリンター付属品

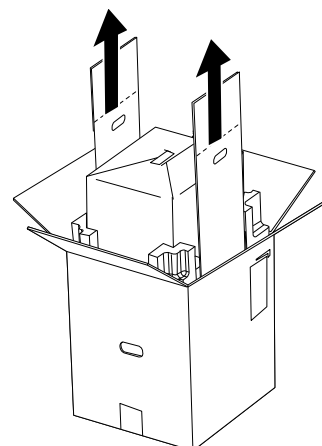


6 梱包材と付属品を取り出します。

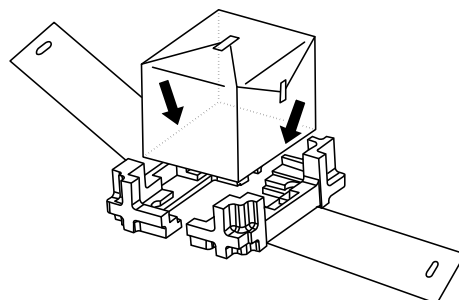


7 ダンボールの取っ手を持って、下側の梱包材とプリンターを取り出します。
まっすぐ上に引き出してください。

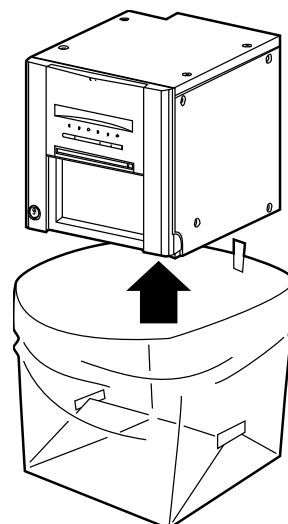
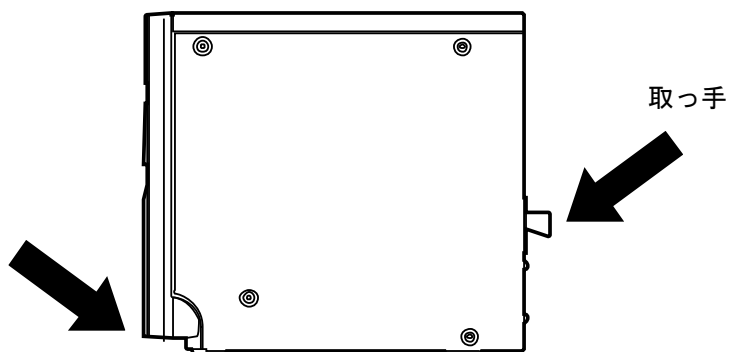
※プリンターの質量は約17kgありますので、取扱いに注意してください。



8 梱包材からプリンターを取り出します。
図の矢印部分を持って、まっすぐ上に引き上げてください。



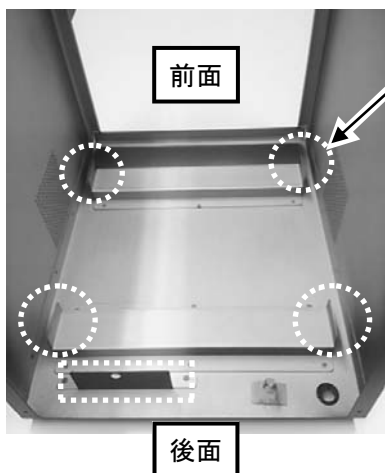
9 袋からプリンターを取り出します。
プリンターを移動させるときは、前面下部と後面の取っ手を持ってください。



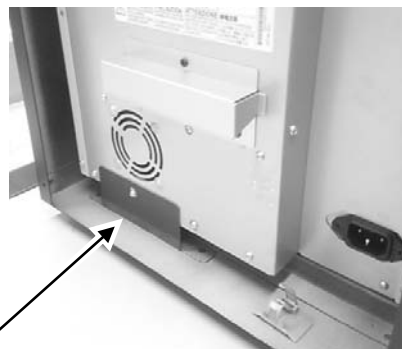
- 10 プリンター前面に防塵フィルターを取り付けます。
防塵フィルターに貼付されている「取り付け方ラベル」を参照し、防塵フィルターを取り付けてください。



- 11 プリンターをプリンターカバー内部に入れます。
プリンターカバーのガイドに合わせて、プリンターを置いてください。
このとき、後部ガイド部にプリンター背面が当たる様にプリンターを置いてください。



ガイド部
(側面4ヶ所、後部1ヶ所)



※後部ガイド部に
プリンター背面を当てる

- 12 USBケーブルを接続します。
プリンターカバー底面の穴よりUSBケーブルを通し、プリンター背面のUSB端子に奥まで確実に差し込んでください。
USBケーブルは、クランプ部でループする様に結束をしてください。

※端子接続部に負荷が掛からない様に結束をしてください。

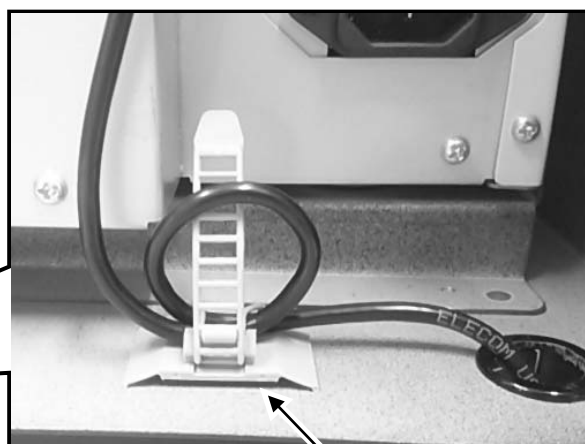


- USBケーブルは、必ずループして結束してください。ループして結束しないと、外部からの引っ張りによりUSB端子が抜けて、印刷不良が起きる原因となります。

重要

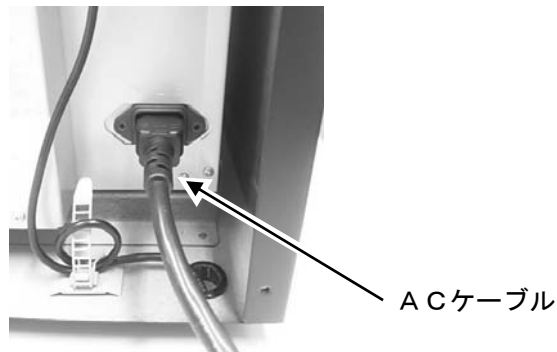


クランプ

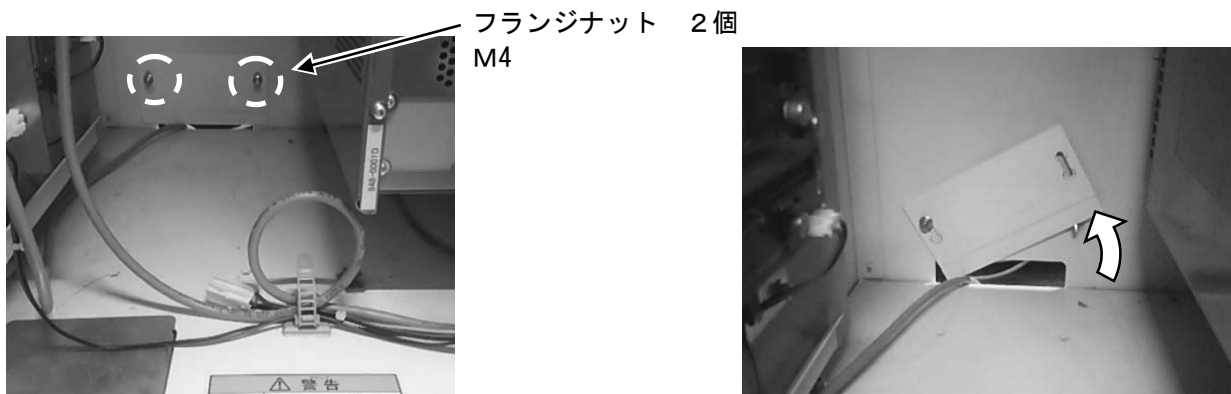


ループさせて結束

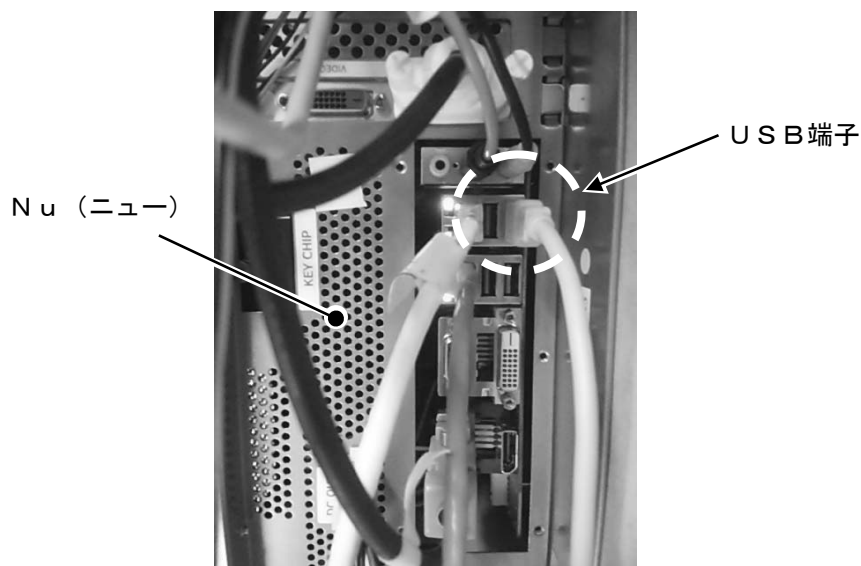
- 13 ACケーブルを接続します。



- 14 背面パネルの穴にACケーブルを通し、手順4を参照し、逆の手順で背面パネルを取り付けてください。このとき、ネジは仮止めにしてください。
- 15 手順3を参照し、逆の手順で上面パネルを取り付けてください。
手順14で仮止めしたネジも本締めしてください。
- 16 「初音ミク Project DIVA Arcade Future Tone」のフロントドアを取り外してください。
左側奥のフタを固定しているフランジナット2個のうち、1個を外して1個を緩めます。
右図の様にフタを斜めにしてください。



- 17 前項で斜めにしたフタの隙間よりプリンターに接続したUSBケーブルを筐体内に引き込み、Nu（ニュー）のUSB端子に奥まで確実に差し込んでください。



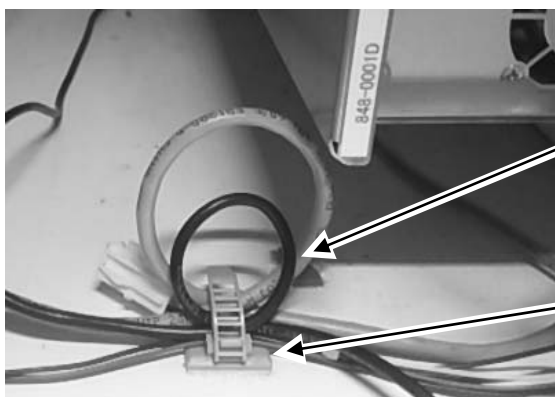
18 USBケーブルをクランプ部でループする様に結束します。

※端子接続部に負荷が掛からない様に結束をしてください。



重要

- USBケーブルは、必ずループして結束してください。ループして結束しないと、外部からの引っ張りによりUSB端子が抜けて、印刷不良が起きる原因となります。



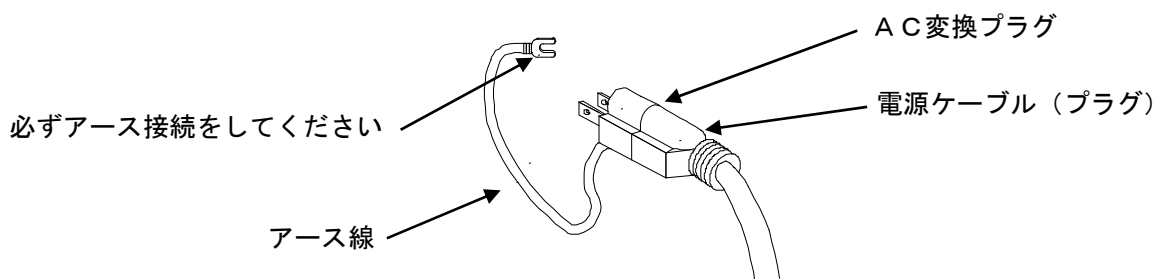
ループさせて結束

クランプ

19 手順16を参照し、逆の手順で左側奥のフタを取り付けてください。



- 20 プリンターのACケーブルのプラグを電源コンセントに差し込みます。
「アース端子を備えている電源コンセント」の場合、そのままプラグを差し込んでください。
「アース端子を備えている電源コンセント」がない場合は、付属のAC変換プラグを使用して、
「アース端子を備えている電源コンセント」に差し込んでください。



AC変換プラグ

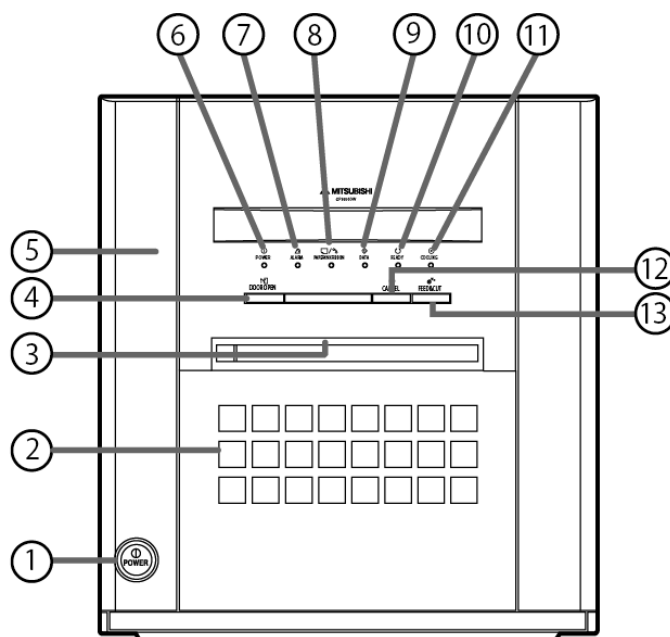
電源ケーブル（プラグ）

必ずアース接続をしてください

アース線

- 21 プリント用紙、インクリボンをセットします。
「4. プリント用紙、インクリボンの入れかた（P8～10）」を参照し、プリント用紙、インクリボンを取り付けてください。
- 22 プリンターカバーのフロント扉をメンテナンスキーを使用して取り付けます。
これにて、プリンターカバーの取り付けおよび接続作業は終了です。
- 23 「初音ミク Project DIVA Arcade Future Tone」のサービスマニュアルを参照し、「フォトスタジオ」機能を有効にしてください。

3. プリンターの各部名称とはたらき



- | | |
|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| ① POWERボタン
電源のON/OFFに使用します。ボタンを押すたびにON/OFFが切り換わります。 | ⑨ DATAインジケータ
データ転送中に点滅します。プリント中は点灯します。 |
| ② フィルター | ⑩ READYインジケータ
データ受信が可能になると点灯します。データ転送中にも点灯します。プリントのキャンセル処理中は点滅します。 |
| ③ プリント出口
プリントされた用紙の出口です。 | ⑪ COOLINGインジケータ
サーマルヘッドがオーバーヒート状態のとき点滅します。(P11参照) |
| ④ DOOR OPENボタン
電源がONのときにこのボタンを押すと、約5秒後にドアが開きます。 | ⑫ CANCELボタン
このボタンを1秒以上押し続けると、連続プリントがキャンセルされます。ボタンが押された時点のプリントが終了した後、プリントが停止します。 |
| ⑤ ドア
プリント用紙やインクリボンを入れるときに開けます。④DOOR OPENボタンを押すと、開きます。 | ⑬ FEED & CUTボタン
このボタンを1秒以上押し続けると、プリント用紙が一定幅送り出された後、裁断されます。 |
| ⑥ POWERインジケータ
電源が入ると、点灯します。 | |
| ⑦ ALARMインジケータ
紙づまり、ドアが開いているときなどに点灯または点滅します。(P11参照) | |
| ⑧ PAPER/INK RIBBONインジケータ
インクリボンとプリント用紙に関するエラーが起きたとき点灯または点滅します。 | |

4. プリント用紙、インクリボンの入れかた



重要

- 専用のプリント用紙、インクリボンを使用してください。

専用用紙・インクリボン：601-13086 DIVA P.STUDIO PAPER&INK SET440

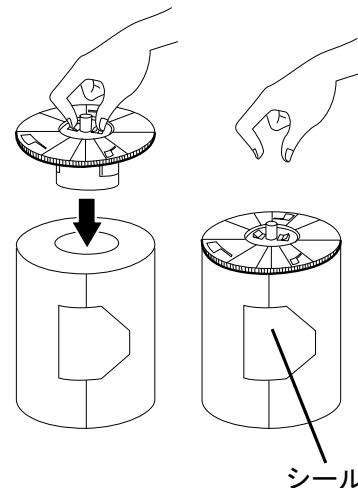
1 プリント用紙の入れかた

付属のペーパーフランジをプリント用紙の両側に取り付けます。
ペーパーフランジのつまみを指で強くつまむと、フランジ軸部のストッパーが軸内に納まります。その状態でフランジをプリント用紙に取り付けます。

確実に取り付けられたことを確認してから、指を離します。

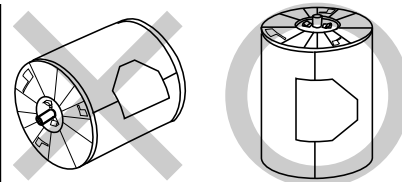
※作業の際は、以下の事に注意してください。

- ・ 指を挟まないように注意してください。
- ・ ここではプリント用紙のシールをを剥がさないでください。
- ・ プリント用紙をたるませないでください。たるませたままプリントすると印画不良の原因となります。



注意

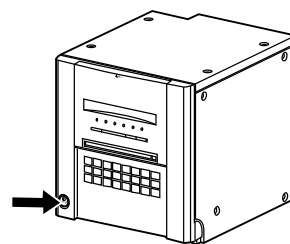
- プリント用紙を置くときは、片方のフランジをはずして立てて置いてください。横向きに置くと転がって落下し、ケガをする恐れがあります。



2 プリンターカバー前面のフロント扉をメンテナスキーを使用して、取り外してください。

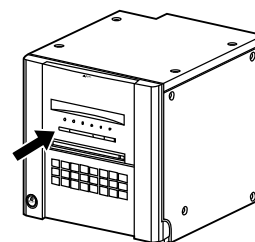
※フロント扉の質量は約3.5kgありますので、取扱いに注意してください。

3 POWERボタンを押して、本機の電源を入れます。



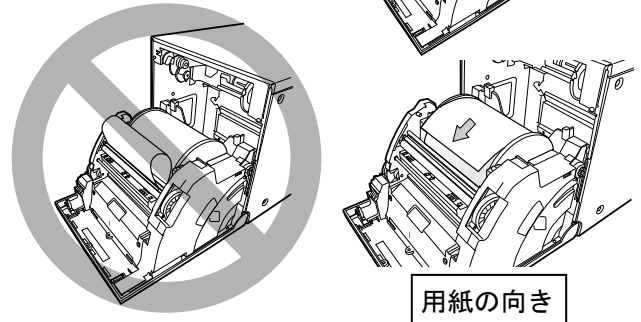
4 DOOR OPEN ボタンを押して、ドアを開けます。

本体に入っているインクカセットを取り出してください。



- 5 ペーパーフランジを取り付けたプリント用紙を本体に取り付けます。
プリント用紙が下までしっかりと入っていることを確認してください。

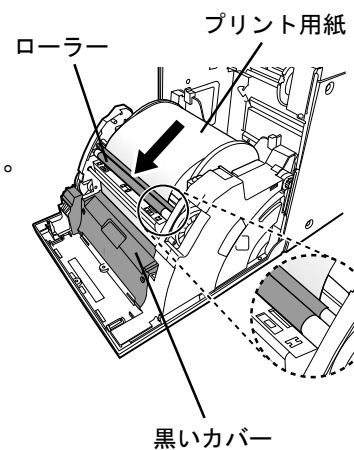
※ゆっくりと取り付けてください。溝の上端から落としたりすると、本機や付属品が破損する恐れがあります。



- 6 シールをはがし、プリント用紙を右図のようにローラーの間に通して、黒いカバーに当たるまで送ります。

※作業の際は、以下の事に注意してください。

- ・シールはプリント用紙をローラーの間に通す前に必ず取り除いてください。このとき、プリント用紙が斜めに入らないようにしてください。
- ・ローラーを汚さないように注意してください。ローラーが汚れていると、印画不良の原因となります。
- ・プリント用紙を取り外す時は、ペーパーフランジを手前に引きながら持ち上げてください。
- ・プリント用紙は、必ず電源を入れた状態で交換してください。
- ・たるんだプリント用紙はよく巻き取ってください。
- ・たるんだままでドアを閉じるとプリント用紙が傷む場合があります。



- 7 インクリボンの入れかた

プリント用紙を入れてから、インクカセットを本機に装着します。

本機にインクカセットを装着する前に、インクリボンをインクカセットに組み込んでください。

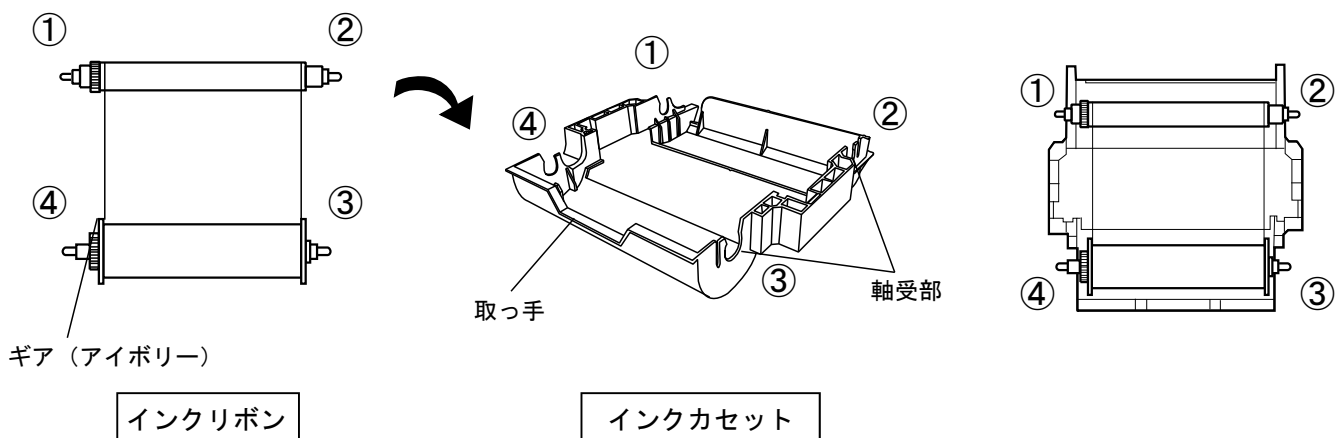
下図のようにインクリボンをインクカセットに入れます。

インクリボンとインクカセットの方向にご注意ください。

本機にインクカセットを装着する前に、別売のインクリボンをインクカセットに組み込んでください。

※作業の際は、以下の事に注意してください。

- ・インクカセットを平らなところに置いて、インクリボンを組み込んでください。
- ・インクリボンはほこりのない場所で組み込んでください。インクリボンにほこりやゴミが付着すると、印画不良の原因となります。
- ・インクリボンの軸がしっかりとインクカセットに入っていることを確認してください。

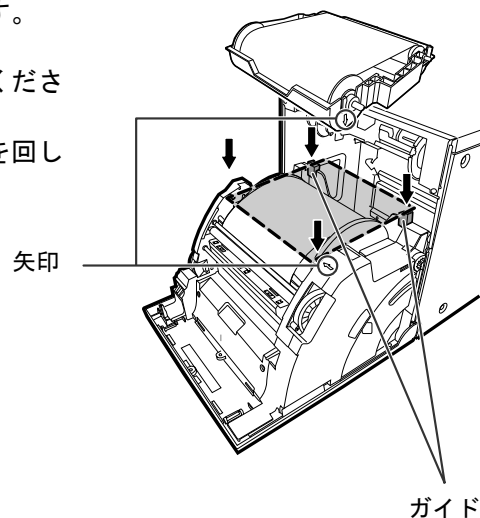


8 インクカセットの装着

インクリボンの入ったインクカセットを図の位置に置きます。
インクリボンが巻かれている軸（太い軸）手前にして、プリント用紙の上に置きます。
このとき、インクカセット側面の矢印と、本機に表示されている矢印が合うようにします。
インクカセットの奥側は、本機内部のガイドに合うように置きます。

インクリボンの軸が軸受け部に確実に入っていることを確認してください。

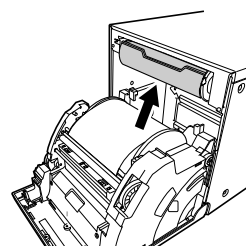
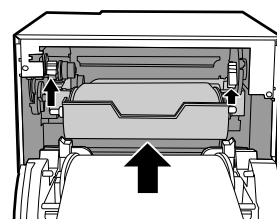
インクリボンがたるんでいるときは、手前側の軸（アイボリー）を回してたるみをとってください。



9 インクカセットを奥へ差し込みます。

インクカセットの取手部を持ち、まっすぐ奥へ差し込みます。
その後、カチッと音がするまで上側に押し上げ、収納部に固定します。

※インクリボンがなくなった時は、手順7を参照し、逆の手順で交換してください。

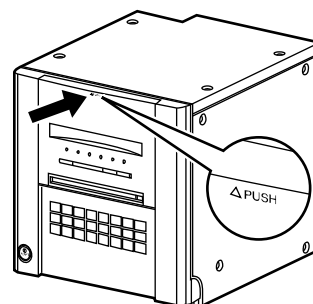


10 ドア中央を押してドアを閉じます。

ドアを閉じてから2秒後にプリント用紙設定の初期化が行われます。
ドアを閉じた後、プリント用紙が3回自動的にフィード&カットされます。

※作業の際は、以下の事に注意してください。

- ・ ドアを閉じたとき、「カチッ」とロック音がするまで押し込んでください。
- ・ ドアを閉じたときPAPER/INK RIBBONインジケーターが点灯した場合は、正しく装着されていない可能性があります。ドアを開けて正しく装着されているか確認してから、再度ドアを閉じてください。
- ・ 同一プリント用紙で装着を3回以上行くと、インクリボンより先にプリント用紙がなくなる場合があります。



プリント用紙とインクリボンの装着は以上で完了です。

※プリント用紙とインクリボンの交換は必ず同時に行なってください。

●プリント前の取扱い注意事項

- ・ 本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。

5. トラブルシューティング

前面インジケータの表示と処置

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合は、本機前面のインジケータが点灯または点滅しエラーを知らせます。この場合は下表を参考に処置を行ってください。

プリント中にエラーが生じた場合、本機の電源を切らなければ、エラーが解除された後自動的にプリントが再開されます。

○：点灯 ●：消灯 ○●：点滅 —：前回の状態による

ALARM	PAPER/ INK RIBBON	DATA	READY	COOLING	原因 / 処置	参照ページ
○●	●	—	●	●	ドアが開いている。 ・ドアを閉めてください。	7
○●	●	—	●	●	紙づまりが発生した。 ・「紙づまりの処置」をごらんの上、処置してください。	12
○●	○●	—	●	●	プリント中に電源が切られた。 ・電源を入れ、ペーパーフィード&カットを実施してください。	---
●	●	—	○	○●	サーマルヘッドの温度が高くなった。 ・温度が下がるまでしばらくお待ちください。	7
●	○●	—	●	●	インクリボンが装着されていない。 インクリボンが終了した。 本プリンターで使用できないインクリボンが装着されている。 ・新しいインクリボンを装着してください。	9-10
●	○	—	●	●	プリント用紙が装着されていない。 プリント用紙が終了した。 ・新しいプリント用紙を装着してください。	8-9
●	○	—	●	●	インクリボンとプリント用紙の組み合わせが正しくない。 ・インクリボンとプリント用紙は(同じ箱に入っている)正しい組み合わせにしてセットしてください。	8-9
○	●	—	●	●	その他のエラー	13

ALARM、PAPER/INK RIBBON インジケータのいずれかが点灯、点滅した場合、ドアを開けて上記の処置を実施してください。

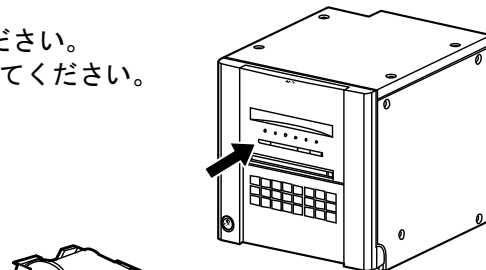
ドアを閉じて ALARM、PAPER/INK RIBBON インジケータが消灯しない場合はフィード&カットを実施してください。

紙づまりの処置

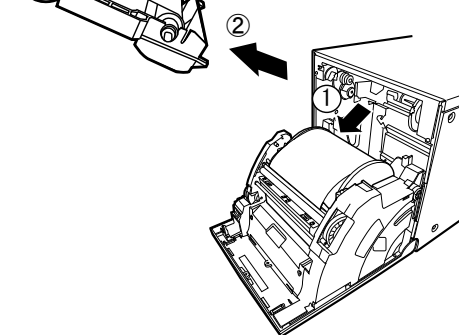
- 1 プリンターカバー前面のフロント扉をメンテナンスキーを使用して、取り外してください。

※フロント扉の質量は約3.5kgありますので、取扱いに注意してください。

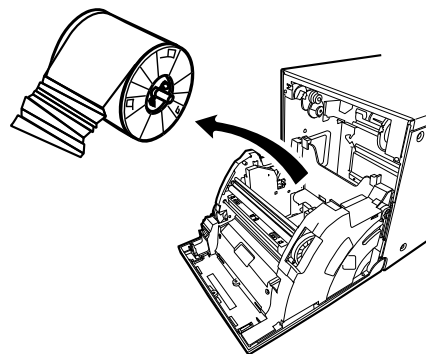
- 2 DOOR OPENボタンを押して、ドアを開けます。
ドアを開ける時、本機の電源がONになっていることを確認してください。
ドアが開かないときは、一度電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。
その後再度DOOR OPENボタンを押してください。



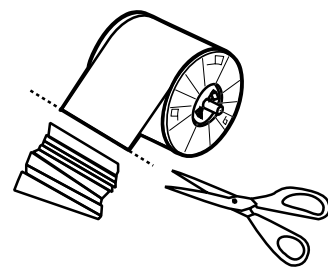
- 3 インクカセットを外します。
インクカセットを矢印①の方向へ引き下げてから取り出します。



- 4 プリント用紙を取り出します。
ペーパーフランジを手前に引きながら持ち上げてください。



- 5 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取ります。



- 6 プリント用紙と、インクリボンの入ったインクカセットを装着します。（P8～10参照）

- 7 ドア中央を押してドアを閉じます。
ドアを閉じてから2秒後にプリント用紙設定の初期化が行われます。

サービスをお申しつけの前に

以下の表を参考にもう一度点検してください。

症 状	原因/処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ → 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 → 保護回路が働いている場合がありますので、電源を“OFF”にして約2分間お待ちください。その後電源を“ON”にしてください。
ドアが閉じない	プリンター動作中に電源をOFFにしていますか？ → 電源をONにしてからドアを閉じてください。
プリントできない	プリントする画像をデータ転送していますか？ → 再確認してください。 インクリボン、またはプリント用紙が終了していませんか？ → 再確認してください。 インクカセットは確実に押し込まれていますか？ → 再確認してください。

プリンター輸送時のお願い

修理等で本機を輸送する場合は、以下の項目を必ずお守りください。

1. 純正の梱包材を使用する。

梱包材は、1往復程度の使用は可能ですが、それ以上の使用は輸送条件によっては製品の保証ができなくなる場合があります。

本機を再び輸送する場合は、梱包材を別途ご購入ください。

付属品（インクリボン、プリント用紙、インクカセット、ペーパーフランチ）はすべて本体から取り外してください。

2. PAPER/INK RIBBONのインジケーターが点滅した後で電源を切る。

付属品を取りはずした後、電源が入った状態で前面ドアを閉めてください。

PAPER/INK RIBBON のインジケーターが点滅した後で電源を切ってください。

3. インクリボン、プリント用紙、インクカセットを本機から取り出すことができない場合は、弊社カスタマサポートにご相談ください。

6. クリーニングについて

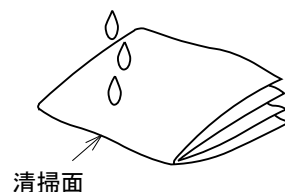
本機を長期間安定してお使いいただくために、以下の手順で本機内部をクリーニングしてください。

準備するもの

アルコール(イソプロピルアルコール)

ティッシュペーパー (半分ずつ4回ほど折り、折った面を清掃面にします。)

少量のアルコール



ティッシュペーパーの折り方

クリーニングの前に

- 1 POWERボタンを押して、電源を入れます。
 - 2 DOOR OPENボタンを押して、ドアを開けます。
 - 3 インクカセットを取り出します。
 - 4 プリント用紙を取り出します。
 - 5 POWERボタンを押して、電源を切ります。
- クリーニングの前にPOWERボタンを押して、必ず電源をOFFにしてください。

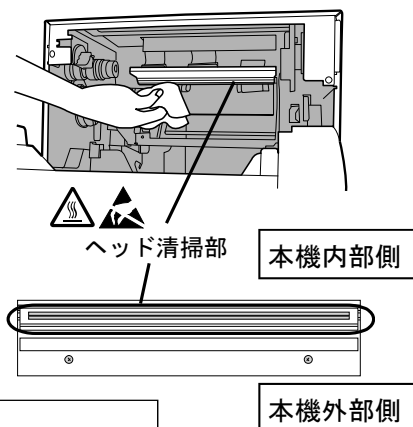
サーマルヘッドのクリーニング

サーマルヘッド下面にある発熱体部分を拭きます。

ヘッド清掃部をティッシュペーパーなどにアルコールを少量しみこませて軽くていねいに拭き取ってください。

※サーマルヘッドに傷をつけないようにご注意ください。

クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。くわしくは弊社カスタマサポートにご相談ください。



注意

- プリント直後のサーマルヘッドは高温になっています。触れないよう、ご注意ください。やけどやケガをする恐れがあります。



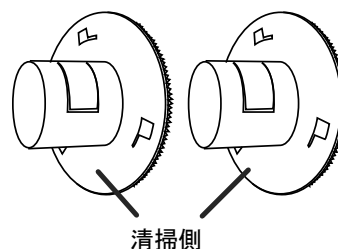
重要

- サーマルヘッドは静電気に弱いのでご注意ください。静電気が発生した状態でヘッドに触れると、故障する場合があります。

ペーパーフランジのクリーニング

右の図で示されている部分(プリント用紙に触れている部分)を拭きます。ティッシュペーパーなどにアルコールを少量しみこませて軽くていねいに拭き取ってください。

透明シートははがさないでください。



依頼日 年 月 日

訪問作業依頼書



株式会社 セガ・ロジスティクスサービス
Sega Logistics Service Co., Ltd.

カスタマサポート

ご訪問先	TEL	担当者
ご住所	〒 お客様コード()	
ご請求先	TEL	担当者
ご住所	〒 お客様コード()	

機械SER#	機 械 名

依頼内容 : 【修理・点検・設置・技術説明・その他()】

エラー番号	エラーメッセージ

備 考

ALL.Net記入欄

回線種別 ☐ Bフレッツ ☐ ISDN

基板 SER#	ソ フ ト 名
-	
-	
-	

依頼受付日	年 月 日	カスタマサポート連絡先	
作業実施先変更	送信者	電 話	F A X
	送信日	フリーダイヤル 0120-412-159	0120-492-041
特記事項		<p>修理ご依頼に際し、太線枠内の必要事項をご記入頂き、FAXにて送信下さい。</p> <p>予めお電話でご連絡頂きますと早めに確認が可能です。</p> <p>ご依頼の機械のSER#は必ずご記入をお願い致します。</p> <p>お客様と設置先の管轄エリアが異なる場合は、当社にて区分処理致します。</p> <p>ご依頼の内容によりましては部品の手配等で若干の時間が必要ですのでご承知おきます。</p>	

サービス部品注文書

依頼日 年 月 日

FAX番号: 0120-011-422



お問い合わせ窓口: (全国共通フリーダイヤル) 0120-412-159

カスタマサポート

貴社注文番号:

ご請求先:	ご発送先:
住所 〒	住所 〒
担当者名:	担当者名:
TEL:	TEL:
FAX:	FAX:
請求先コード: -	発送先コード -

特に部品番号は、記入漏れが無い様にお願いします。

機 種 名	部品番号	部 品 名	数量	備 考

発送方法: 着払・元払・代引(陸便/航空)	備考:	SLS 受付担当者
出荷予定日: 年 月 日		
支払条件:		

先貸し出し・現物修理 依頼書

依頼日 年 月 日

FAX番号: 0120-011-422



株式会社 セガ・ロジスティクスサービス
Sega Logistics Service Co., Ltd.

お問い合わせ窓口: (全国共通フリーダイヤル) 0120-412-159

カスタマサポート

貴社注文番号:

ご請求先:		ご発送先:	
名称		名称	
住所 〒		住所 〒	
担当者		担当者	
TEL	FAX	TEL	FAX
機械名・ゲーム名		筐体シリアルNo.	設置日
ご注文内容・故障状況			
.....			
□再先出し(前回伝票番号:.....)			
	部 品 番 号	部 品 名	数 量
1			
2			
3			
4			
5			

*筐体シリアルNo.のご記入が無い場合は、保証期間内であっても有償扱いになる場合がございますので必ずご記入下さい。

*平常営業日16:00を過ぎてのご依頼は、翌営業日の出荷となりますので、予めご了承下さい。

*商品出荷後のキャンセルは、お受けできませんのでFAX内容を再度確認の上、御送信下さい。

SLS使用欄

エントリー情報

	完了日	品 番	受付No.	担当者	備 考
1					
2					
3					
4					
5					

お問い合わせ先

株式会社セガ・ロジスティクスサービス

カスタマサポート（機械に関する総合窓口）

フリーダイヤル 0120-412-159

基本受付時間 平日 9:00～12:00 / 13:00～18:30

※技術相談については、年中無休で受け付けています。

※携帯電話、PHS からもご利用になれます。

訪問修理の依頼

FAX 0120-492-041

依頼書確認後、別途担当より訪問日を連絡致します。

部品の注文・先貸し出しの依頼

FAX 0120-492-422

※先貸し出し、部品注文の当日出荷締切 平日 16:00 / 土曜日 14:00

※品番、品名、販売価格、その他部品に関する情報を入手したい場合は SLS e - サイト内
P-support（パーツサポート NET）を利用してください。画像で部品を確認できます。

<URL><http://www.sls-net.co.jp/e-site/>（※事前登録が必要です）